

MUSASHINO PARK-LIFE MAGAZINE

むさしのパークライフマガジン

MPM
2015
SPRING
SUMMER
VOL.2

YOUR PARK LIFE : Park Life × Voice
ESSAY : ヴィンテージのピクニックカップ

公園からはじまる、気持ちのいい一日。

季節を感じ、ほっとできる場所。

なにもしない、贅沢な時間。

……きっと、公園で過ごす時間は暮らしを豊かにする。

私たちは、そんなことを思って日々公園で働いています。

公園を使いこなすと、どんなライフスタイルが待っているのか。

この「MUSASHINO PARK-LIFE MAGAZINE」では、

ちょっと素敵な自然のこと、

今まで気づかなかつた生きものの不思議、

暮らしを豊かにする公園の使いこなし方、などなど。

公園で働く私たちだからこそお届けできる、

“パークリフ (Park Life)”の魅力をお伝えしていきます。



都立東村山中央公園「原っぱとこいのぼり」

Park Life X Voice

公園には、いろいろな住人がいます。

春が来て、一気にはなやぐ公園に楽しげな声があふれています。

さあ、住人たちの声を聞いてみましょう。



ウメからウメ、早咲きのサクラへ
春のメジロは幸せです。
メジロ（3月11日撮影：都立野川公園）



春の訪れは、オオイヌノフグリの
まばたきが教えてくれます。
オオイヌノフグリ（3月14日撮影：都立
野川公園）



冬眠から目を覚ましたばかり？

白いシーツで二度寝かな？

ナナホシテントウ（5月17日撮影：都立
武蔵野中央公園）



子どもの頃のお気に入りのブランケットを思い出します。
ホオノキの新芽（4月12日撮影：都立
武蔵国分寺公園）

緑の美しい公園には野草も咲いているし、虫たちも来る。

カエルやトカゲ、鳥たちも来る。

夜になればタヌキやハクビシンが歩いているかもしれません。

そんな生きものたちのことも考えて、私たちは公園づくりをしています。

大自然というようなものとは、違うかもしれません。

それでも公園のあちこちに生きものたちの姿がある。

強さ、たくましさ、うれしさ、やさしさ、かわいらしさ…

いろいろな命の声を感じて、心を交わすことは私たちを豊かにするのだと思います。

ヴィンテージのピクニックカップ

Episode.2

4月になれば彼女は、春物の明るい帽子を出して、うきつきと話します。「ねえ覚えてる? あなたの道を、東京の緑の背骨だって言つたのよ」「ああ、玉川上水ね。チゴユリやキンランが咲いていた」道すがら、盛り上がる草花のひと群れひと群れを指圧師のようにたどり、僕らはゆっくりと歩いたのだ。

「駅前にいいかんじのカフェもあつた」「でもあなた、森の中で珈琲を飲みたいでしよう?」

彼女にとつて、あの道は森なのである。考えてみれば、東京の真ん中をまっすぐに、20kmも木々に囲まれて歩ける道なんて他にはないのだ。垣間見える水は澄み、空を映してきらきら光る。メジロのペアが鳴き交わし、僕らはしばらく立ち尽くした。

「行こうか? 次の土曜日くらいに手帳を開き、すぐに閉じた。遠い所ではない。朝、窓を開けてから決めよう。」

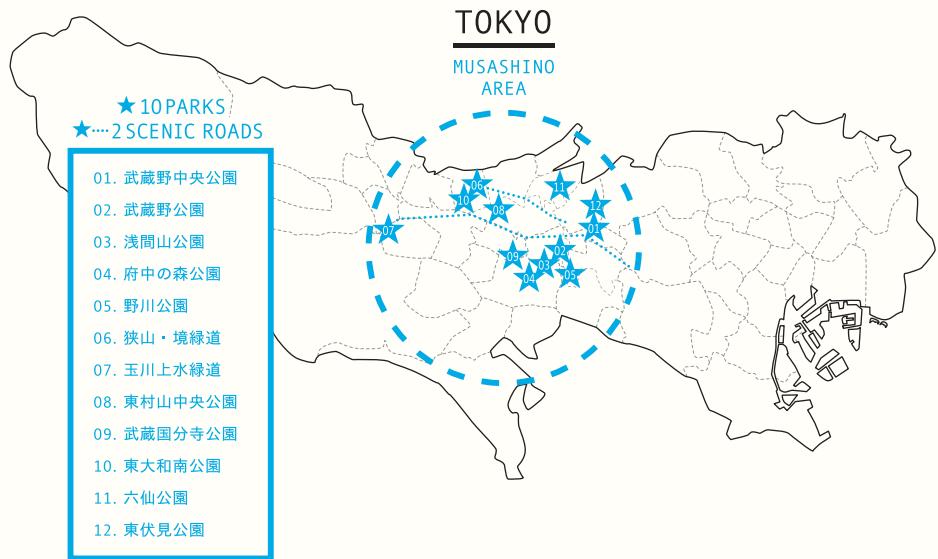
鷹の台から2分も歩けば上水沿いの绿色通道だ。そこから先にたくさんの花が待っている。ウラシマソウもあつた。ウグイスカグラも咲いていた。ヤマブキが水面に垂れ、あらゆる木々が芽吹いている。あそこのチゴユリはずいぶんと大きい。彼女のお気に入りはツリバナ。それを見た後、ずっと鳥歌を歌つていたから分かる。

蜂須賀 公之 はちすか まさゆき

武蔵野の自然をこよなく愛する都立公園のレンジャー。4月18日に玉川上水緑道で一般参加のガイドウォークを御案内。
(問)042-392-7322 都立東村山中央公園

西武・武蔵野パートナーズ

武蔵野エリアにある都立公園の指定管理者「西武・武蔵野パートナーズ」は、西武造園(株)・ミズノ(株)・NPO法人NPO birthの3団体で構成された共同企業体です。2011年より公園の指定管理者として「人・自然・まちが元気になる公園に」をコンセプトに武蔵野エリアの10公園2緑道を管理しています。公園リソースと地域資源を最大限に掛け合せ、各々の専門性を活かしながら新しい公園づくりを進めています。



発 行：西武・武蔵野パートナーズ TEL:0422-31-6457(都立野川公園) <http://musashinoparks.com>

発 行 日：2015年3月20日

デザイン：川上 明子

編集・製作：西武・武蔵野パートナーズ／リュエル・スタジオ LLP

印刷・製本：シナノ書籍印刷株式会社

表紙写真／都立武蔵国分寺公園（撮影：宮奈 由貴子）

[お詫びと訂正] 前号のP07「教えて! 穴場スポット(ダイヤモンド富士がみられる期間)」について誤載がありました。お詫びして訂正いたします。
(誤)冬至を挟んだ2週間 (正)11月の20日～22日、1月の20日～22日

MUSASHINO PARK-LIFE MAGAZINE

SEIBU·MUSASHINO PARTNERS
<http://musashinoparks.com>